

平成30年度 松江サードプレイス研究会

事業総括

理事長 山下武之

理事長を拝命しての2年目が終わりました。

休眠のプロジェクトがあつたりしますが、リーダーが取り組めるようになるのを待つことにしています。目標を掲げて、旗を振って「みんなで手を取り合って進みましょう！」といった団体ではないと確信しています。

プロジェクトが、それぞれの会員の「居場所」になれば良いのではないか。どうか。

たた、その中で、プロジェクトに参加している会員はいいけれど、そうでない会員が活動に参加する場も必要じゃないかとの意見もありました。

そこで、プロジェクトを特定して、その活動には、全員に案内して参加できることを、実験的に試みました。今年度は、秋に事業が集中しているニューオーリンズ・プロジェクト。10月に開催した「松江ニューオーリンズ・フェスティバル2018」と、「ジョンクレアリー・ソロライブ」を全員に案内を出しました。そのために準備も充分ではなかったのですが、それなりの成果を上げることができました。これから、継続して進めていきます。

プロジェクトとしては、雨の日の松江プロジェクト、ニューオーリンズ・プロジェクト、ノヴィー・プロジェクト、園山俊二プロジェクトが、それなりに成果を上げることができました。

新しく、プロジェクトとして参加した、園山俊二プロジェクトは、島根県立大学生の「園山俊二研究」の活動の場です。中尾禎仁副理事長にショートスピーチをお願いしました。松江市の「NPO 法人派遣研修事業」で活動に参加した山野洋介さんは、世話役として参加しました。

本部としては、広報の発行ができませんでした。反省して、発行にこぎつけます。

プロジェクトの資金運用がショーツすることがあります。そのような状況の時に、本部としてプロジェクトへの「資金立替え」を行いました。独立採算制を基本にしていますが、利益を生むための活動をしているわけではないので、ケースバイケースで対応していきます。

年間、参加ゼロという会員もいます。今後、参加を促すようにしてまいります。また、会費の未収もあります。100%をめざします。

平成30年度 特定非営利活動法人 松江サードプレイス研究会事業報告

会議	開催日	会場	出席者
平成30年度総会	平成30年5月25日	カラコロ工房（びいどろ）	20名
理事会	第76回	平成30年4月18日	理事6名
	第77回	平成30年5月15日	理事7名
	第78回	平成30年6月12日	理事5名
	第79回	平成30年7月13日	理事5名
	第80回	平成30年8月29日	理事5名
	第81回	平成30年9月19日	理事7名
	第82回	平成30年10月16日	理事5名
	第83回	平成30年11月22日	理事5名
	第84回	平成31年1月22日	理事6名
	第85回	平成31年2月27日	理事8名
例会	7月	カラコロ工房地下金庫室	14名
	9月	パパ厨房	14名
	11月	昌福	16名
	1月（2月）	東本山	8名
	3月	東本山	12名
特別例会	平成30年10月14日	ニューオリンズフェスティバル	10名
東京会	平成30年6月28日	東京	5名
	平成30年9月11日	東京	8名

平成30年度事業報告・決算書

プロジェクト名【 ノヴィー・プロジェクト 】 プロジェクト・リーダー【 福島律子 】

1 平成30年度 事業実施の概要

チェコ製ピアノ「ノヴィー」を再生して2年が経ちました。30年度のノヴィー音楽祭は、5演奏会を開く。ノヴィーの誕生日、4月16日には、ごうぎんカラコロ美術館で開催。北堀美術館でも初日開催。松江市の共催が決まり、興雲閣の使用料が減免になった。後半のノヴィー・コンサートも、詩の共催が決まり、会場費が減免され、経費的に支援を受けたことになった。

興雲閣は、立地条件として足元が悪く、年配のお客さんから苦情もあり、試みに、興雲閣以外でのコンサートを計画。今年は、島根県立美術館で10月に開催。台風直下であったが、無事成功に終わった。再生の募金時に試みたクラウド・ファンディングを導入したが、20万円を集めるに終わった。今後導入は要検討。

2 事業の内容

NO	事業名	事業内容	実施月日	実施場所	摘要
1	ノヴィー音楽祭4/12～17	興雲閣(3演奏会)カラコロ美術館(1演奏会)他	4/12,14,15,16 17	興雲閣他	
2	第2回ノヴィー・フレンドシップ但楽部パーティ	但楽部会員の交流会	5月24日(木)	興雲閣	
3	13回ノヴィー・コンサート	チェコ音楽に魅せられて	6月30日(土)	興雲閣	
4	14回ノヴィー・コンサート	第2回チェコ・パリの響きを日本へ	8月18日(土)	興雲閣	
5	15回ノヴィー・コンサート	伊藤誠～いのちを歌うⅡ～	9月22日(土)	興雲閣	
6	16回ノヴィー・コンサート	ノヴィーN響奏者と初共演	10月6日(土)	県立美術館	
7	17回ノヴィー・コンサート	第2回ヤングとノヴィー	10月28日(日)	興雲閣	

3 収入

NO	科 目	内 容	金 額	摘要
1	繰越金		70,704	
2	寄付金	個人、団体からの寄付金	112,800	
3	補助金	補助金、助成金、委託費等	200,000	エネルギー、ごうぎん
4	事業費	但楽部会費、チケット販売、事業販売	1,818,000	
5	雑収入	上記に該当しない収入	105,426	
収入合計			2,306,930	

4 支出

1	事業費	イベントに係わる経費	208,880	
2	印刷費	外部に発注する印刷に係わる経費	208,662	
3	使用料	会場使用、各種レンタル等	74,725	
4	通信運搬費	電話代、切手代、宅配等	69,647	
5	旅費交通費	講師、出演者の宿泊、交通費等	1,409,000	
6	食糧費	演奏会での販売飲料費等	202,157	
7	委託料	外部委託	77,490	
8	雑費他	消耗品費、租税公課、雑費他	44,397	
9				
10				
支出合計			2,294,958	残11,972円

平成30年度事業報告・決算書

プロジェクト名【園山俊二(県大)プロジェクト】

プロジェクト・リーダー【 山下武之 】

1 平成30年度 事業実施の概要

平成30年4月に始まった「園山俊二の会」の活動の中に、園山俊二の研究という項目があります。その研究活動を、サ研にプロジェクトとして立ち上げました。県立大学4年生に新入学した1年生から志望のあつた7名を中心に、園山俊二とその作品の調査・研究に取りかかった。ミーティングでは、ゲストを招いて「ショート・スピーチ」。宿題を出して、その発表等を行いました。

大島宏美ゲストの「高校演劇」の話を聞くことや、宿題を重ねていく中で、地元演劇「園山俊二物語」のシナリオ創作の実施で、プロジェクトの進む方向が決まりました。資料収集や、関係者の話を聞きながら、物語を組み立てる作業に、今年度と令和元年で取り組みます。経費は、園山俊二の会の活動費から捻出してもらいます。

2 事業の内容

NO	事業名	事業内容	実施月日	実施場所	摘要
1	第1回ミーティング	ゲスト/坂田健一	18.7.21	YACHINYO	出席7人
2	第2回ミーティング	宿題発表「作品を読んで」	18.9.27	東本山	出席5人
3	第3回ミーティング	ゲスト/大島宏美、高校演劇	18.10.28	東本山	出席6人
4	第4回ミーティング	ゲスト/中尾禎仁、宿題発表「私の○○論」	18.12.2	東本山	出席6人
5	第5回ミーティング	ゲスト/大島宏美、高校演劇2	19.1.20	東本山	出席7人
6	第6回ミーティング	研究の方向性の決定/演劇「園山俊二物語」創作	19.2.6	県大	出席5人
7	演劇鑑賞	松江地区高校演劇合同公演 アメイジンググレイス	19.3.17	しいの実シアター	出席4人
8	第7回ミーティング	令和元年の活動計画	19.3.18	県大	出席5人

3 収入

NO	科 目	内 容	金 額	摘要
1			0	
2				
3				
4				
5				
収入合計			0	

4 支出

1			0	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
支出合計			0	